

《 本公園が日本の南限地 》 初夏の森に現れる可憐な妖精に出逢う

“オオウメガサソウ”ガイドツアー開催

『ひたちなか自然の森・植物保護区』。多くの希少な植物が生育し、その生態系を守るために一部利用を制限している区域で、可憐なピンク色のオオウメガサソウがまもなく開花します。開花に合わせて、オオウメガサソウの魅力や生育環境を紹介するガイドツアーを開催します。



撮影/2016年6月12日

◆植物保護区を特別公開

オオウメガサソウをはじめ、ウメガサソウ、イチヤクソウなどの開花に合わせ、一部利用を制限している区域を期間限定で特別公開し、ガイドツアーを実施します。

■日時/6月3日(土)～6月11日(日) ※休園日6月5日(月)を除く 8日間
10:00～14:50(50分毎/7回開催)

■場所/ひたちなか自然の森 ■受付/ひたちなか自然の森入口(西口サイクルセンター横)
■定員/各回30名(当日受付) ■参加費/無料 ■協力/茨城生物の会、里山パートナー

◆環境省レッドデータブックで準絶滅危惧に指定

オオウメガサソウは、北半球の冷温帯から亜寒帯を中心に分布し、日本では、北海道、青森県、岩手県および本公園など、ごく限られた場所に自生しています。主に、日当たりの良いアカマツ林の林床の貧栄養な砂質土壌に地下茎を伸ばして生育し、高さ10cmほどの茎の先に、直径1cmの淡いピンク色の花を咲かせます。茨城県レッドデータブックでは絶滅危惧ⅠA、環境省レッドデータブックでは準絶滅危惧に指定されており、本公園が日本の南限地とされています。

◆公園ボランティア“里山パートナー”が保護

貴重で有用な植物が生育する里山環境の保全を目的に発足し、2006年度以来途絶えていたオオウメガサソウの追跡調査を行うとともに、森の管理作業などの保全活動を行っております。



昨年の「オオウメガサソウガイドツアー」の様子



イチヤクソウ (2016年6月12日撮影)

Information

6/24(土)、6/25(日)には、環境保全に関するシンポジウムを開催します。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・田代
TEL:029-265-9001(報道関係者の方は029-265-9004・9005迄) FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <http://www.hitachikaihin.jp>